



蒲原宿 エリア

文献と共に市指定文化財に指定されています



SPOT

きやえとりょうかん(わたなべけどぞう)

01 木屋江戸資料館(渡邊家土蔵)

渡邊家は江戸時代に蒲原宿の間屋職、市全域の郡中惣代、東海道の宿々組合取締役を務めた名家です。土蔵は3階建てで全国でも5番目に古く、中にある文献3002点とともに静岡市指定文化財です。

☎ 054-385-3441
📍 静岡市清水区蒲原2-2-30
※在宅であれば対応いたします。お問い合わせください



「駿河紅白井」 1,200円



「かんばらいわしカレー」 540円

だしの旨みを活かしたいわしカレー

GOURMET

03 よし川

よしかわ

桜えびをはじめ、駿河湾でとれた新鮮な魚介や地元産の食材をいかしたコースメニューが揃います。セットメニューの「桜えびの黄金丼」が人気!

☎ 054-385-2524
📍 静岡市清水区蒲原3-5-18
🕒 11:00~20:00 (LO19:30)
🌙 月曜(祝日は除く)

GOURMET



すしどころ やましち 鮓処 やましち

活桜えびや生しらすをはじめ、しずまえ鮮魚を使った料理が自慢の老舗お寿司屋さん。女将さんは、蒲原産のいわし削りぶしをカレーに入れて食べるローカルフード「いわしカレー」の考案者です。

☎ 054-388-2339 📍 静岡市清水区蒲原3-3-10
🕒 11:00~20:30 🌙 火曜



浄瑠璃姫の墓が蒲原にあります

ちょこっとコラム

浄瑠璃姫伝説

浄瑠璃姫伝説は、源義経と三河・矢矧(現岡崎市)の長者の姫・浄瑠璃姫との悲恋の物語です。義経が源氏再興を果たすため、京から奥州へ向かう途中浄瑠璃姫と恋に落ちますが、奥州へ旅立つため、「薄墨」の名笛を姫に残し、別れてしまいました。矢矧に伝わる浄瑠璃姫伝説は、その後姫が別れを悲しみ、とうとう乙川に身を投げてしまう、というものですが、蒲原に伝わる伝説は少し異なります。

義経は奥州への旅の途中、蒲原で病に倒れてしまい、息絶えてしまいました。その知らせを受けた浄瑠璃姫は、急ぎ蒲原に向かい、義経の亡骸にすがって泣くと、その涙が義経の口の中へ流れ、息を吹き返します。そして義経は再び奥州へ旅立つていきます。姫は義経との別れを悲しむあまり、三河へ帰ることができず、そのまま蒲原の地で哀絶してしまいました。姫の死と恋心を哀れみ、蒲原の人たちが塚を築き供養しました。塚には6本の松の苗木が植えられ、後に旅人の道しるべとなったそうです。

SPOT

02 お休み処 和泉屋

おやすみどころ いずみや

お休み処(旅籠和泉屋)は、江戸時代に東海道を通る旅人が宿泊をした場所。天保年間(1830年~44年)に建てられた「和泉屋」は国の登録有形文化財にも登録されていて、現在はお休み処として利用できます。

☎ 054-385-7111 📍 静岡市清水区蒲原3-25-3 🕒 9:30~16:30(11月~2月は~16:00)
🌙 月曜(祝日の場合は翌平日)、祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、年末年始(12/26-1/5)
🆓 入場無料



SPOT

しだてい・どうかいどうちようみんせいかつれきしかん

04 志田邸・東海道町民生活歴史館

志田邸で使用されてきた江戸~昭和前期までの生活用品とともに、各地の宿場町の文化財・古文書類・解説書・名産等を展示。江戸時代の旅や生活を広く紹介しています。平成30年8月には向かいに交流館もオープン。

☎ 054-385-7557 (NPO生涯学習・健康福祉推進センター)
📍 本館/静岡市清水区蒲原3-19-28、南館/静岡市清水区蒲原3-5-17
🕒 9:00~16:00 🌙 月~金曜、お盆、年末年始
🆓 無料、特別室は大人200円、小・中学生100円



SPOT

かんばらよのゆききねんひ

06 蒲原夜之雪記念碑

歌川広重「東海道五十三次」の中でも屈指の名作と言われる「蒲原夜之雪」。昭和35年国際文通週間記念切手として世界に紹介されたことを記念に建てられた石碑。

ココもオススメ



GOURMET

ヤママル

桜えびとしらすの工場直営販売を行っているヤママル。手土産に選べば、喜ばれること間違いなしです。

☎ 054-385-2006 (店舗)
☎ 054-388-2880 (工場)
📍 静岡市清水区蒲原小金220-1 (本社直営店)
静岡市清水区蒲原小金184-1 (工場)
🕒 9:00~16:00
※来店前にご連絡いただければ対応致します

足をのばして



「干し桜えび」 25g 1,080円

オススメ! PHOTO SPOT



ガラスは手づくりで、独特の透明感と歪みが新鮮。蒲原の伝統的な町屋の造りが象徴的に現れている間取りもチェックしてみてください

SPOT

きゆういがらしてい

05 旧五十嵐邸

大正期に歯科医院として使われていた旧五十嵐邸。もともと町屋だった建物を洋風に改装したので、モダンな外観と土間をもつ和風建築がミックスされています。当時の診察台や調度品も必見です。平成12年に国の登録有形文化財に登録されました。

☎ 054-385-2023 📍 静岡市清水区蒲原3-23-3 🕒 9:30~16:30(11月~2月は~16:00)
🌙 月曜(祝日の場合は翌平日)、祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、年末年始(12/26-1/5) 🆓 入場無料 📺 8台



ライトアップするとこんな感じ!



つり橋からの景色は格別です

※まつり期間は例年3月最終週末または4月初週

ちょこっとコラム

御殿山のさくらはため息が出る美しさ

約600本のソメイヨシノとオオシマザクラが植林されている御殿山。桜の花が咲いて、山全体が淡いピンク色に包まれる姿は圧巻。山の中腹にある「さくらつり橋」からは、桜越しに駿河湾や伊豆半島方面を一望できます。

麓の八坂神社では「かんばら御殿山さくらまつり」が開催され、夜には幻想的にライトアップされた桜を見ることが出来ます。